

指定管理者評価票(評価対象年度:令和6年度)

施設名	しんまち児童館、第一・第二新町学童保育所及び戸倉学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社 こどもの森	指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供、子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
収入	87,059,846	87,552,377	83,221,495	257,833,718
指定管理料	86,088,882	86,609,405	80,890,000	253,588,287
利用料金	0	0	0	0
その他	970,964	942,972	2,331,495	4,245,431
支出	86,195,374	86,574,445	82,403,455	255,173,274
収支差額	864,472	977,932	818,040	2,660,444

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収支確定計画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき、適切に業務が実施されており、自主事業についても計画通り実施していた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	条例に基づく開館日、開館時間は遵守されていた。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	執行体制の確認に必要な書類の提出が期限までになされ無い事は多々あったものの、協定書上の必要な職員・支援員等を配置し、日々の運営も基準を満たした職員配置がなされていた。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を確保し、施設内に掲示していた。放課後児童支援員および、認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	2	書類は施錠できる書棚に保管するなど、適正な管理をされており、事務室内は書類が整理整頓されていた。学童保育所での怪我等現場からの報告は迅速だったが、昨年度から引き続き事業報告書等必要書類の提出が期日を守られないことが多々あり、また、内容も不備が多数見受けられたりと、改善が必要である。	2	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	日常業務の中で職員による清掃が行われ、施設が清潔に保たれていた。子どもスタッフの取り組みが確立しており、自主的におやつ後の片付けや掃除など実施する環境となっていた。	3	3
	法定点検や検査等は確實に実施されていたか	3	保守点検業務委託等の計画に基づき、各種点検等の実施されていた。	3	3

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	3箇年平均
利用者数	しんまち児童館 26,124人 第一新町学童 58.8%	しんまち児童館 29,536人 第一新町学童 63.9%	しんまち児童館 32,010人 第一新町学童 74.9%	しんまち児童館 29,223人 第一新町学童 65.9%
利用件数	第二新町学童 50.9%	第二新町学童 58.3%	第二新町学童 73.2%	第二新町学童 60.8%
利用率	戸倉学童 95.8% ※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	戸倉学童 93.9% ※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	戸倉学童 118.9% ※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	戸倉学童 102.9% ※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)
利用者満足度(%)	しんまち児童館 88.0% 第一・第二新町学童 88.1% 戸倉学童 89.4%	しんまち児童館 84.0% 第一・第二新町学童 94.4% 戸倉学童 94.5%	しんまち児童館 96.0% 第一・第二新町学童 95.7% 戸倉学童 95.8%	しんまち児童館 89.3% 第一・第二新町学童 92.7% 戸倉学童 93.2%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度において、全体に対しての満足度において95.8%が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答し、引き続きとても高い水準を維持している。	4	3
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	児童館では、要望のあった遊戯室のルール作りを行ったり、乳幼児向けの体を動かすイベントを増やしたりした。学童では、好評のおやつフリー・デーを増やしたり、子どももスタッフの募集の仕方も、引っ込み思案な子も積極的に参加できるよう工夫した。	4	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度において、97.6%が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答し、引き続きとても高い水準を維持している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	令和6年度はクレーム等は発生していないことを確認した。苦情マニュアルは適切に保管しており、事故の連絡マニュアルも事務室内に引き続き掲示している。	3	3
	個人情報が適切に取り扱われていたか	3	個人情報が記載された書類については施錠できる書棚に保管し適切に管理し、利用者の情報はインターネットに繋がっていないパソコンを使用、パソコンのワイヤーロック等の対策も講じられていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	従事者育成に係る研修計画に基づいた各種研修の実施がなされていた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	障害児報告会に参加し知識の向上に努めていた。一人一人の特性を理解し静養スペース、おもちゃの国など落ち着けるスペースを確保し児童に合わせた過ごしやすい環境づくりを行っていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	2	要改善として指摘した報告書等の提出については、担当課からの督促にも関わらず遅滞が多く、また不備も目立ち改善はなされていない。	—	3
施設の特徴に応じた評価	自然災害等への対応	3	計画通り児童館は毎月、学童保育所は2か月ごとに避難訓練実施していることを確認した。催涙スプレーなど防犯対策の強化にも力を入れた。	3	3
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	3	戸倉学童は放課後プラン開催時は参加し、新町学童も放課後プラン委員と連携し参加の調整を行った。1月に六小主催のお餅つきや昔遊びイベントに職員が参加し地域と連携を図った。中学生や高校生の職場体験の受け入れを行い、児童と学生との交流も図った。	3	3
	配慮をする児童への対応について	3	学童では、引き継ぎ加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し、児童の特性に合わせて子ども同士のサポートなど個別の対応を行っていた。保育する上で児童の健康状態の把握が日常的に必要な児童のマニュアルも事務室内に保管・共有し、適切に対応していた。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提 す施案定 する状内時 評況容の 価にの	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有

主管課長の評価			
総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3 市の要求水準を満たしている	<p>児童館については、1歳以上の幼児向けにわくわくタイムという体を動かすイベントや、乳幼児向けに特別なおもちゃを用意するイベント、中高生向けの中高生タイムの再開、勉強しやすい空間づくりなど、利用者のニーズを捉えた施設運営がなされていた。また、中高生の職場体験の受入れや地域のおまつりに職員が参加するなど、地域や学校等との連携を意識した取組も継続して実施されていた。</p> <p>学童保育所については、児童館のスペースの活用や学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行い、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、自主事業として、引き続き昼食の配食サービス実施し、利用者のニーズに応えていた。</p> <p>令和5年度提出遅れが指摘されていた報告書等の提出については、担当課からの督促にも関わらず遅滞が多いこと、不備が多い点については改善が必要であるが、日常のトラブルの報告などは適切に行われていた。</p> <p>今後も、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい。</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：山元 めぐみ			